

令和7年度 ふるさとTAMA応援寄附金実績

期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日

令和7年度 寄附件数・金額 合計

(1,527件) 53,930,503 円

寄附金の使途区分	使い道の指定	寄附者氏名 または 団体名	寄附金額
事業指定 (クラウドファンディング型)	医療的ケア児者を含む、道行くすべての人が対等な市民として関わり合える場を立ち上げたい！	匿名希望者 様 (95件)	1,505,000 円
	地域のつながり、チャレンジを応援したい！ 多摩ランタンフェスティバル2025	匿名希望者 様 (20件)	540,000 円
	「多摩市生きもの調査隊」調査結果電子版リーフレットの作成	匿名希望者 様 (7件)	106,000 円
事業指定 (特定の使途分野あり)	高齢者の居場所事業	まちづくり研究会 様	650,000 円
	都市農業の振興のため	東京南農業協同組合 様	45,000 円
分野指定	地域や社会での学び、健康の推進、安全安心な環境の向上、まちの魅力づくり、国際交流、市民参画、市民協働等互いに支え合うまちをつくるための事業	権藤 義彦 様	150,000 円
		関口 智紀 様	115,000 円
		及川 裕基 様	84,000 円
		小林 政己 様	35,000 円
		浜田 幸佑 様	33,000 円
		听 雄二 様	30,000 円
		大窪 直也 様	20,000 円
		香川 俊介 様	12,000 円
		グループやすらぎ 様	3,000 円
		匿名希望者 様 (333件)	13,036,000 円
	高齢者、障がい者、児童等の福祉に関する事業	明治安田生命保険相互会社 様	780,297 円
		高橋 祐太 様	74,000 円
		栗原 宏基 様	60,000 円
		リンチ 智子 様	30,000 円
		市川 周 様	30,000 円
		小出 優 様	30,000 円
		山田 浩史 様	14,000 円
		山崎 晶子 様	12,000 円
		有島 智恵子 様	10,000 円
		グループやすらぎ 様	4,630 円
		匿名希望者 様 (116件)	4,897,000 円
	豊かな緑を大切にし、将来にわたって残すための事業	安孫子 佑樹 様	76,000 円
		國保 拓樹 様	74,000 円
		株式会社ダイエー 様	72,576 円
		武仲 真輝 様	42,000 円
		山本 章博 様	20,000 円
		河津 信也 様	17,000 円
		永どんサポーターズクラブ 様	10,000 円
		匿名希望者 様 (92件)	3,887,000 円
	公共建築物、道路、橋りょう等の施設を整備し、適正な状態に保つための事業	井田 吉彦 様	30,000 円
		江刺 央世 様	30,000 円
		匿名希望者 様 (125件)	4,738,000 円

寄附金の使途区分	使い道の指定	寄附者氏名 または 団体名	寄附金額
指定なし	※使途は指定しないが、多摩市を応援します	栗本 拳 様	300,000 円
		和田 伸一郎 様	160,000 円
		杉江 正 様	150,000 円
		株式会社鉄信 様	100,000 円
		山崎 翔太 様	94,000 円
		佐藤 徹 様	74,000 円
		丸岡 俊貴 様	74,000 円
		杉林 強 様	60,000 円
		渡邊 凌 様	56,000 円
		徳永 慶 様	50,000 円
		本城 亮太 様	46,000 円
		野田 雄太 様	46,000 円
		渡邊 亜由 様	42,000 円
		尾中 勇斗 様	40,000 円
		岡 亜仁羅 様	35,000 円
		白濱 香澄 様	34,000 円
		白濱 典子 様	33,000 円
		臼井 雄斗 様	33,000 円
		小出 優 様	30,000 円
		村上 俊介 様	30,000 円
		古川 絢乙 様	25,000 円
		三浦 哲生 様	24,000 円
		村田 靖司 様	24,000 円
		清水 俊樹 様	20,000 円
		上田 昭文 様	20,000 円
		石崎 加代 様	20,000 円
		堀江 泰 様	20,000 円
		大原 宏之 様	20,000 円
		上田 耕一郎 様	20,000 円
		小宮 義行 様	19,000 円
		田仲 高志 様	17,000 円
		仲山 将順 様	17,000 円
		高 慎也 様	15,000 円
		中河原 美南子 様	15,000 円
		横溝 直子 様	14,000 円
		富森 輝郎 様	13,000 円
		東 朗周 様	13,000 円
		三好 拓人 様	13,000 円
		鈴木 克典 様	13,000 円
		神原 陽一 様	12,000 円
		河野 慎吾 様	10,000 円
		大嶋 賢一 様	10,000 円
		木村 修人 様	10,000 円
		匿名希望者 様 (653件)	20,757,000 円

※使い道の指定がなかった寄附金については、「地域や社会での学び、健康の推進、安全安心な環境の向上、まちの魅力づくり、国際交流、市民参画、市民協働等互いに支え合うまちをつくるための事業」等に活用させていただいております。

〔コラム〕 ふるさとTAMA応援寄附金について

1. ふるさとTAMA応援寄附金の推移

多摩市では、寄附文化の醸成を目的に「ふるさとTAMA応援寄附金」を受け付けています。令和5年度より市の魅力や取り組みのPRによるシティセールスや来街促進だけでなく、幅広く市内の事業者と連携することで、「市内の産業の振興」にも活用していく方針としています。

年度	件数（件）	寄附金総額（円）	内訳	
			指定寄附金（円）	一般寄附金（円）
令和元年度	295	15,077,334	9,632,000	5,445,334
令和2年度	340	17,290,103	14,871,103	2,419,000
令和3年度	312	12,817,086	7,160,000	5,657,086
令和4年度	215	10,316,266	6,524,000	3,792,266
令和5年度	714	26,312,908	13,873,000	12,439,908
令和6年度	1,045	47,312,871	8,836,211	38,476,660
令和7年度	1,527	53,930,503	2,846,000	51,084,503

2. 多摩市民のふるさと納税額の推移

一方で、制度を利用して寄附が行われると、現在住んでいる自治体に納めるはずだった税が他自治体に流出する仕組みになっています。流出額は年々増加を続けており、このまま増え続けると多摩市の財政運営に影響が生じ、住民サービスの低下を招く恐れがあります。

年度	人数（人）	寄附金額（千円）	税額控除額（千円）※
令和元年度	6,412	651,828	288,940
令和2年度	6,268	645,885	290,191
令和3年度	8,648	837,016	384,466
令和4年度	10,794	1,038,875	477,518
令和5年度	12,949	1,263,148	585,064
令和6年度	14,120	1,393,629	647,525
令和7年度	15,291	1,603,390	738,281

※ふるさと納税の流出額（減収額）については「ふるさと納税のみを行った納税者の税額控除額＋複数区分（共同募金、日赤、特例控除対象外の都道府県などに対する寄付金など）の寄付を行った納税者の税額控除額の中のふるさと納税の控除額」の方法で積算しています。

3. 寄附金の使い道

多摩市に寄附していただく際に、寄附金の使い道を選択することができます。現在、下記の分野指定を基本とし、ご指定の使い道に関連した事業に活用しています。その他の特定の用途への活用相談やクラウドファンディング型ふるさと納税による寄附も実施しています。

地域や社会での学び、健康の推進、安全安心な環境の向上、まちの魅力づくり、国際交流、市民参画、市民協働等互いに支え合うまちをつくるための事業
高齢者、障がい者、児童等の福祉に関する事業
豊かな緑を大切にし、将来にわたって残すための事業
公共建築物、道路、橋りょう等の施設を整備し、適正な状態に保つための事業

1) 令和7年度に頂いた寄附金の主な使い道（分野指定あり）

分野	活用先事業名	主な事業成果
地域や社会での学び、健康の推進、安全安心な環境の向上、まちの魅力づくり、国際交流、市民参画、市民協働等互いに支え合うまちをつくるための事業 13,518千円	多摩市自治基本条例推進事業	令和6年3月に改正した自治基本条例の理解促進を図るため、市広報や図書館での周知、フォーラム開催などを実施しました。また、令和7年度からは計6エリアでエリアミーティングや市民主体のプロジェクトを実施し、「協創」の実現に向けた取組を進めました。地域協創市民活動事業補助金制度を創設し、多世代・多分野の協働による市民活動を支援しました。
	文化施策推進事業/スポーツ推進事業	市立中学校における部活動の地域展開等に向けたモデル事業を実施しました。
	都市交流推進事業	友好都市である富士見町の町制70周年記念事業として、毎年、多摩市民と富士見町民が交流しながら富士見町の入笠山で行っている山野草植栽事業の定員を増やして実施しました。また、富士見町が実施する町制70周年記念セレモニーにて交流事業等を実施しました。
	成人保健対策事業	「多摩市みんなの笑顔が広がる歯と口の健康を推進する条例」の施行を受け、歯周病検診の対象者を拡大し、20歳も対象とするとともに、受診率向上を目指し、20歳の受診者限定で、希望者に歯面清掃を追加実施しました。
	聖蹟桜ヶ丘活性化事業	聖蹟桜ヶ丘周辺まち歩き事業（聖蹟桜ヶ丘地域をコースとした謎とき街歩き）を実施し、せいせきカワマチや地域の商店街・店舗への回遊を促しました。ラスカル子ども映画祭（映画上映・ワークショップ・展示・スタンプラリー等）を実施し賑わいを創出しました。令和7年度は、聖蹟桜ヶ丘を大いに参考に描かれた映画「耳をすませば」の公開30周年を記念し、市民団体「せいせき観光まちづくり会議」と協働で、映画上映会を実施しました。
	多摩センター地区活性化事業	多摩中央公園オープン記念を冠にハローシティにあえる街事業（グリーティング、スタンプラリー、お花の植え付け、絵本の読み聞かせ）を実施し、来街促進と認知度向上につなげました。多摩センター地区連絡協議会がバルテノン大通りで開催する事業に対し補助を行い、賑わいを創出しました。
	文化財保護事業	旧川井家住宅主屋・土蔵の保存活用計画を策定しました。
高齢者、障がい者、児童等の福祉に関する事業 5,941千円	こども誰でも通園制事業/多様な他者との関わりの機会の創出事業	すべての子どもの育ちを応援し、子どもの良質な成育環境を整備するとともに、すべての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルに関わらない形での支援を強化することを目的に、東京都の補助制度と組み合わせて、市内の幼稚園及び認可保育所等で「多摩市こども誰でも通園事業」を実施しました。
	民間保育所補助事業	社会福祉法人・学校法人が運営する保育所及び認定こども園等の安定的な運営と入所児の保育内容の充実を図るため、運営費・増配置加算・延長保育充実費・産休等代替職員費補助金・使用済みおむつの処理費用等の補助を行いました。
	放課後子ども教室事業	放課後などに学校施設（校庭、体育館、教室等）を活用して、地域の大人の方々のご協力を得て、子どもたちが安全・安心して遊ぶことができる「広場」を提供するものです。主にスポーツ系（ボール遊び・一輪車など）と文化系（囲碁・絵手紙など）に分かれて、地域の実情に沿った形で実施しています。令和6年度は17小学校のうち16教室で実施しました。また、令和5年10月より、法人委託による週5日実施を開始し、令和7年度は東寺方小、南鶴牧小で実施を拡大しました。
豊かな緑を大切に、将来にわたって残すための事業 4,198千円	環境保全啓発事業	自然環境の保全・まちの環境美化、気候変動対策等に対する市民意識を向上させ、実践につなげることで、地球と人にやさしい持続可能なまちづくりの推進を目的としています。令和7年度は、市民団体等と協働し、生物多様性セミナーやまち美化キャンペーン、多摩エコ・フェスタなどの環境啓発事業を実施したほか、多摩市気候市民会議、さらに市民参加型の生きもの調査の結果をまとめた「多摩市生きもの調査レポート」を作成しました。
	公園管理経費	令和5年度に策定した多摩市パークマネジメント計画に基づき、地元自治会や学校等の関係機関とも調整しながら、公園・緑地の危険樹木の伐採等を行い、安全・安心な空間をつくりました。また、緑地内樹木更新モデル事業（貝取山緑地、よこやまの道）や公園施設再編事業（豊ヶ丘・唐木田地区）に取り組み、樹木の管理の在り方や今後の求められる公園づくりに取り組みました。
公共建築物、道路、橋りょう等の施設を整備し、適正な状態に保つための事業 4,798千円	道路整備事業	多摩市道路整備計画に基づき、市道2-1号幹線（中和田通り）では、重要整備路線の一部拡幅のため、物件移転補償の調査を実施した。市道1-3号幹線（明神橋通り）においては、電線共同溝本体工事を実施しました。市道2-3号幹線（和田中学通り）では、和田中学校内の道路拡幅工事が完了しました。既設道路では、舗装打換工事にあわせて歩道の段差解消等バリアフリー化を行いました。路面性状調査及びFWD調査業務委託では、今後の舗装打換計画の基礎資料として市内の幹線及び準幹線道路について道路舗装の状況を調査しました。
	都市計画に関する基本的な方針推進事業	コンパクトなまちづくりに取り組み、持続可能な地域社会の実現を目指すため、立地適正化計画の策定に着手しました。まちづかいのハード整備を目指す「（仮称）ウォークアブル整備計画」の策定に向け、多摩センター駅周辺地区都市再生整備計画に基づく社会実験を実施しました。

2) 令和7年度に頂いた寄附金の主な使い道（クラウドファンディング型、特定の使途）

単位：円

活用年度	寄附金額	事業名	使途
令和7年度	1,424,000	創業・経営支援事業	医療的ケア児などの地域拠点の環境整備 多摩ランタンフェスティバル2025への補助金
	106,000	環境保全啓発事業	「多摩市生きもの調査隊」調査結果電子版リーフレットの作成
令和8年度 活用予定 (当初予算)	20,000	都市農業推進事業	都市農業の振興のため
令和9年度 以降活用予定	650,000	—	高齢者の居場所事業
	25,000	—	都市農業の振興のため
合計	2,225,000		

3) 令和6年度以前にいただいた寄附金の使い道（特定の使途）

【豊かな音楽活動】
ドラムセット等楽器の購入



【歩きやすい街づくり】
ベンチの設置



【教育環境の充実】
机・椅子等の購入



【読書の充実】
児童書の購入



そのほか、ホルンの購入や視覚障がい者用プレート の設置等に活用いたしました。

ご支援ありがとうございました！